

2026年5月20日
ジェイズ・コミュニケーション株式会社

社内外・サプライチェーンを横断防御 BlueVoyant 社「Cyber Defense Platform」の提供を開始

～製造・重要インフラ分野に求められる高度なサイバーリスク対策を実現～

ジェイズ・コミュニケーション株式会社（以下 ジェイズ・コミュニケーション、東京本社：東京都中央区新川、代表取締役社長：渡邊 辰夫）は、本日より、米国 BlueVoyant LLC（本社：米国ニューヨーク州、以下 BlueVoyant）が提供する統合型セキュリティ運用プラットフォーム「BlueVoyant Cyber Defense Platform」の国内取り扱いを開始したことをお知らせいたします。

近年、サイバー攻撃は自社システムのみならず、サプライチェーンや取引先、デジタル空間全体を起点とするものへと高度化・複雑化しています。こうした背景のもと、ジェイズ・コミュニケーションはグローバルで高い評価を得ている BlueVoyant のソリューションを新たにラインアップに加え、日本企業・組織における包括的なサイバーリスク管理体制の構築を支援してまいります。

■BlueVoyant Cyber Defense Platform について

BlueVoyant の Cyber Defense Platform (CDP) は、社内・外部・サプライチェーン全体のサイバーリスクに対し、検知・防御・対応を統合した、AI 駆動型のセキュリティ運用 (SecOps) プラットフォームです。

BlueVoyant



Detection & Response

エンドポイント、ネットワーク、クラウドを高度な脅威から保護しつつ、EDR や SIEM などの既存のセキュリティツールを活用します。

Third-Party Risk Management

組織の第三者エコシステムにおける重要なサイバーセキュリティ上の課題を特定し、是正します。これには、ゼロデイ脆弱性や新興の脆弱性も含まれます。

Digital Risk Protection

組織のビジネス、ブランド、顧客に影響を与える前に、クリアウェブ、ディープウェブ、ダークウェブからサイバー脅威を検出・排除します。

Cyber Posture Management

MDR、脆弱性管理などにおける運用指標の継続的な測定を提供し、IT ハイジーン管理ツールやコンプライアンスツールとの統合を可能にします。

Proactive Defense

攻撃対象領域管理 (Attack Surface Management) における協業型のアプローチを提供し、脆弱性管理、ペネトレーションテスト、フィッシング対策意識向上、ダークウェブ脅威調査、および設定の最適化に関する洞察を含みます。

ジェイズ・コミュニケーションは、国内外で多発しているサプライチェーン起因のインシデントや、なりすましやダークウェブキャンペーンなど、現時点で特に重要性の高い対策ソリューション「BlueVoyant TPRM (Third-Party Risk Management)」および「BlueVoyant DRP (Digital Risk Protection)」について提供を開始いたします。

■BlueVoyant TPRM について

「BlueVoyant TPRM」は、取引先・委託先などサードパーティが内包するサイバーおよびビジネスリスクを、AI と専門アナリストの知見により継続的に可視化・評価・是正まで支援するサードパーティリスク管理ソリューションです。独自の脅威インテリジェンスと人手による分析を組み合わせ、単なるリスク検知にとどまらず、実効性のあるリスク低減を実現します。

特徴 1: 圧倒的な情報量と高鮮度の脅威インテリジェンス

最大規模のスレットインテリジェンス(約 60 種類)とパッシブ DNS などの独自手法により、サードパーティの外部から観測可能なリスクを網羅的かつ迅速に把握します。

特徴 2: AI x アナリストによる“是正まで踏み込む”運用

AIによる自動解析に加え、BlueVoyant 社の ROC (Risk Operation Center) アナリストが介在し、誤検知を排除したうえでリスクの優先順位付けと是正策を提示。アクションプランの実行・検証までを継続的に支援します。

特徴 3: 導入・運用負荷を抑えた高いコストパフォーマンス

エージェント導入は不要で、企業名とメインドメインを提供するだけで利用開始が可能。会社数課金モデルにより、大規模組織や多くの取引先を抱える企業でも導入しやすい設計です。また、ROC アナリストから直接サードパーティを支援することで、お客様ご担当者の運用負荷を軽減します。

■BlueVoyant DRP について

「BlueVoyant DRP」は、ダークウェブ、SNS、偽サイト、なりすましアカウントなど、デジタル空間に存在する脅威を監視・検知し、組織のブランド、情報資産、利用者を保護するためのデジタルリスク保護ソリューションです。侵害情報の早期検知や不正活動への迅速な対応を可能にし、企業・組織の信頼性維持に貢献します。

特徴 1: 広範なデジタル空間に対応した包括的監視

類似ドメインやフィッシングサイト、SNS・アプリのなりすまし、不正キャンペーン、ダークウェブ上の地下コミュニティまで、複数チャネルを横断的に監視します。

特徴 2: 高い成功率と迅速なテイクダウン対応

検知した不正コンテンツは、平均 2 営業日以内(SNS は平均 20 分)でテイクダウンを実施(*1)。成功率 95%(*2)、回数無制限(年間契約)により、継続的なリスク抑止を可能にします。

*1: テイクダウンまでのサービス上の目標値は 48 時間 *2: 2024 年実績値

特徴 3: 情報漏洩・アカウント乗っ取りへの実践的対策

漏洩した認証情報や個人情報の検知、アカウント乗っ取り監視を通じて、インシデントの早期把握と影響範囲の最小化を支援し、レポートまで提供します。

■日本市場での展開および導入目標

ジェイズ・コミュニケーションは本ソリューションの提供にあたり、製造業、金融機関、官公庁、社会インフラ事業者を日本国内における注力業種と位置付けています。各業界のセキュリティガイドラインや規制要件を踏まえた提案を行うとともに、導入検討からサービス提供までをワンストップで支援し、これらの重点業界を中心に 3 年間で 50 社以上の導入を目指します。また、日本市場での提供にあたっては、日本のお客様向けに自動翻訳サービスを BlueVoyant TPRM に付帯し、言語の壁を感じることなく、円滑かつ継続的なリスク管理を実現いたします。(今夏リリース予定)

■BlueVoyant エンドースメント

「BlueVoyant Cyber Defense Platform」の取り扱い開始にあたり、BlueVoyant Japan Country Manager 内田 太樹様よりエンドースメントを頂戴しました。

「ジェイズ・コミュニケーション株式会社と BlueVoyant とのリセラー契約締結を発表できることを大変嬉しく思います。ジェイズ・コミュニケーションの技術とサイバー・ディフェンス・サービスは、長年日本のサイバーセキュリティの向上に貢献してきました。ジェイズ・コミュニケーションと協力し、日本のお客様のニーズに合わせた統合型サイバーセキュリティソリューションの提供を支援していくことを楽しみにしています。」

ジェイズ・コミュニケーションは今後も、信頼性と実効性の高いセキュリティソリューションの提供を通じて、お客様の業務環境をあらゆる脅威から守り抜くことに注力してまいります。変化し続けるサイバー攻撃に対して、より安全で快適な環境を実現し、安心して業務に専念できる社会の基盤づくりに貢献していきます。

【ジェイズ・コミュニケーションについて】

ネットワークセキュリティ、ネットワークインフラ技術に特化したセグエグループ株式会社の中核企業です。ネットワークセキュリティに係るディストリビューション事業、インテグレーション事業、サービス事業を展開しています。

Web サイト: <https://jscom.jp/>

【BlueVoyant 製品について】

Web サイト: <https://jscom.jp/product/bluevoyant/>

【BlueVoyant 製品に関するお問い合わせ先】

ジェイズ・コミュニケーション株式会社

プロダクト戦略統括 | BlueVoyant 担当

Mail: product_pr@jscom.co.jp

※本資料に掲載されている会社名および商品またはサービスなどの名称は、各社の商標または登録商標です。

以上